



東豆地区旅行記

東豆地区 原 勝

春休み前後を利用してこの地区旅行、今年はなかなか

餅つめ放題」を楽しみたく、整理券を求めべく列に並ぶ事三十分以上。「本日の整理券は終了しました。明日は九時三十分から行います。」とのアナウンスに、明日こそ多くの信玄餅をつめこもうと、先生方思い思いに多くのお土産を買い求め、次の目的地へ。

静岡市の「わに塚の桜」と甲州市の「慈雲寺のイトザクラ」を見物しました。慈雲寺は、甲州市北東部大菩薩嶺山麓の標高約五七〇メートルに位置し、江戸時代末期、当時の住職である白巖和尚により、寺内に寺子屋が設けられ近隣の子供たちに開かれた。

明治二十年に本堂内に学校が開かれ、明治四十年には私立山梨里仁学校となり、その後市内千野地区に移転し太平洋戦争終了時まで存続しており、この寺子屋では樋口一葉の父親が学ぶなど、地域住民にとっては寺院であると同時に教育施設としての意味合いも兼ねており、明治から昭和にかけ地域の人材育成に貢献した由緒あるお寺です。

この慈雲寺のイトザクラ(枝垂れ桜)にしても、わに塚の桜にしても、推定樹齢数百年で、市や県の天然記念物に指定されているとはいえ、たった一本の桜の木に思ったが、駐車場満車、

見物人多数、出店多数、プロアマ問わず多くのカメラマンが訪れており、大変な賑わいでした。

予定通り、午後五時すぎに北杜市の「八ヶ岳ロイヤルホテル」に到着しました。おいしい和食料理に料理長特別サービスの一品が追加され、全員大いに飲食い、語りあい楽しい宴席となりました。

地区旅行恒例の翌朝モーニングコーヒーを賭けた「ウノ」。たかがモーニングコーヒー、されどモーニングコーヒー。今年も熱く盛り上がりました。成績は女性陣の方がよかったです。

十六日(月)朝食のバイキングをいただき前日実施できなかった「信玄餅つめ放題」をめざして桔梗屋へ、しかし驚いた事にすでに数十名の行列。九時三十分の開始に早い人は八時には並んでいるとの事、つめ放題はあきらめ、土産品コーナーへ。「信玄餅つめ放題」

を目的の一つとした、バスツアーもあるとか、恐れ入りました。

甲州市にある寺院「恵林寺(えりんじ)」は一二三〇年夢窓国市によって開かれ、戦国武将武田信玄が菩提寺と定めた古刹であり、「四脚門」(国重要文化財)、「三門」(県文化財)、「開山堂」「武田不動尊」「武田信玄の墓」「恵林寺庭園(国指定名勝)」「戦国歴史博物館・信玄公宝物館」どれも見応えのあ

るすばらしいものでした。ハープ庭園にも寄りました。一週間前に三枝先生が下見された時は、ハープもチューリップも、いまいちで地区旅行時を心配したそうですが、まるで我々の旅行にあわせてように、ハープもチューリップも桜も、桃畑の桃の花もそれは見事で大いに堪能する事ができました。天候にも恵まれ、楽しく大いに盛り上がった地区旅行でした。

六月・七月行事予定

- ◎六月三日(日) 第二回 全珠連検定部会
- ◎六月八日(金) 第一回 暗算検定部会・第六回 段位審査会
- ◎六月十五日(金) そろばんの日申請締切(地区)
- ◎六月十六日(土) そろばんの日申請締切(支部)
- ◎六月十九日(日) 第三四九回 暗算一〜八級検定
- ◎六月十七日(日) 静珠協珠算検定
- ◎六月十七日(日) 公益法人移行委員会
- ◎七月一日(日) 第一回 正副支部長会・第一回 執行部長会
- ◎七月八日(日) 第一回 地区長会・第一回 会計部会
- ◎七月十五日(日) 期末監査会・新入会員研修会
- ◎七月二十二日(日) 第三五〇回 全珠連珠算検定
- ◎七月二十九日(日) 暗算段位検定
- ◎七月二十九日(日) 第一回 段位審査会・第一回 研修部会
- ◎七月二十九日(日) 第二回 正副支部長会・第二回 執行部長会
- ◎七月二十九日(日) 第一回 常任委員会・第一回 理事会

か日程の調整がつかず、四月十五日(日)〜十六日(月)となつてしまいました。四月十五日(日)は珠算会館に於いて、「協会・下期通常総会」「支部・臨時総会」が開催される事は承知しておりましたが、これには地区長に代表として出席してもらい、参加者九名レンタカーで山梨県韮崎市・甲府市・笛吹市・北杜市をめざして元氣よく出発。

レンタカーを利用しての地区旅行ではいつも三枝治作先生が快く、運転をかってくださり、毎回参加者全員感謝しております。特に今回は一週間前に、お奥様とごいっしょに「見物場所・休憩場所」等、下調べまでしていただいたそうでありがたい事です。ホテルの手配と会計は山田佳世先生が担当してくれました。

十五日は笛吹川河川敷にて「川中島合戦戦国絵巻」が行われており、その様子は石和橋を走行中垣間見る事ができました。「桔梗屋東治郎一宮店」にて、「信玄